

アスタミューゼ、日本全国 700 超の大学・研究機関が保有する 技術・特許の用途展開・事業化可能性についてデータベース化

アスタミューゼ株式会社(代表取締役社長:永井歩、東京都千代田区)は、研究者/技術者・新規事業開発担当の方を中心に月間 120 万人以上のユーザーに利用されている、世界中の課題を解決し未来を創るオープンイノベーション支援プラットフォーム「アスタミューゼ/astamuse」を運営しています。

昨今、より成熟し横断的になった産業の中で技術革新を起こすための競争・投資は激しくなっております。そのような中、大学・研究機関への国からの科研費が増加している背景もあり、民間企業と大学・研究機関とのオープンイノベーションの急速な広がりや、国立大学によるベンチャーキャピタルの設立など、大学・研究機関における研究開発成果・特許の事業化促進が活発化しています。

またこうした動きは、一部の民間企業と大学・研究機関や特定の技術分野に限定されるものではなく、「異分野での新規 事業創出」という高いハードルを乗り越えるために、今まで積極的に研究開発をしてこなかった民間企業では大学・研究 機関と提携する事例や、尖った研究開発をしている地方の大学・研究機関との提携の可能性を探索したいという民間企業 も増えてきています。

このような中、当社では、民間企業と大学のオープンイノベーション、そして大学発ベンチャーの創出・成長をさらに加速していくため、日本全国 700 超の大学・研究機関が保有する技術・特許の用途展開・事業化可能性について調査・分析を行い、データベース化を試み、作成が完了致しましたことをお知らせ致します。

今後このデータベースを元に、上記の活動がさらに加速していくよう、さまざまな形で民間企業・大学・研究機関に提供していく事を検討しております。

■ 大学・研究機関保有技術・特許の用途展開・事業化可能性データベース、主な特徴

① 高い網羅性

日本全国の 700 を超える大学・研究機関が保有する全ての技術・特許を対象に事業化可能性の調査・分析・定義を行いました。今まで、把握しきれなかった異分野の技術の用途展開による利用や、地方の大学なども全て網羅されております。 ※1993 年 1 月 1 日~2015 年 8 月現在まで電子化されているデータ全て

② 高い信頼性と実績

日本を代表する大手メーカー100 社以上の新規事業、技術・特許の用途展開開発などをコンサルティングしてきた当社で培った、様々な分析手法とノウハウを活用し、用途展開・事業化可能性を評価しております。

③ 将来性を考慮した成長市場での事業化探索

当社では、「アスタミューゼ/astamuse」の運用ノウハウをもとに、独自で「180 の成長市場(ドローン、コミュニケーションロボット、機能性食品、植物工場、水素自動車など)」の定義を行い、各成長市場における技術や特許の用途展開・事業化可能性を探索することが可能です。

■ データのご提供について

本サービスは有料のデータ提供サービスとなっており、納品形式は Excel データ集でのご提供となります。ご利用希望の企業・大学・研究機関の方は下記問い合わせ窓口よりご連絡ください。

また、納品データの活用方法に関する解説、データのカスタマイズやより高度な分析をご要望の場合も、対応させて頂きますのでお気軽にお問い合わせくださいませ。

お問い合わせ窓口: http://www.astamuse.co.jp/contact/corporation/

■ アスタミューゼについて

成長市場分析・イノベーション支援・技術分析など法人向けコンサルティング・データ提供サービスを提供するとともに、世界中の課題を解決し、未来を創るプラットフォーム「アスタミューゼ/astamuse」を展開しています。

・代表者:代表取締役 永井 歩

・設立: 2005 年 9 月

・所在地:東京都千代田区大手町二丁目 6-2 日本ビル 4 階

URL: http://www.astamuse.co.jp/

【本件に関する問い合わせ先】 アスタミューゼ株式会社

担当:波多野

mail: press@astamuse.co.jp

■ 参考資料:データ分析・提供対象となる「アスタミューゼが定義する180の成長市場」一覧

領域	タカが、症状対象となる「アスタミュ	成長市場
		▶ 太陽光発電・太陽電池・人工光合成
		▶ 水素吸蔵材料
	→ 太陽熱発電	> 核融合
	▶ 地熱発電	> ワイヤレス給電
エネルギー		エナジーハーベスティング・環境発電
	▶ 海洋エネルギー発電	エネルギー監理システム(HEMS・BEMS・FEMS・CEMS)
	シェールガス	> スマートグリッド
		▶ 超伝導送電
	⇒ 二次電池・キャパシタ	>
	▶ 画像診断・生体イメージング	▶ 個別化医療・ポイントオブケア・診断薬
	▶ がん医療	➢ 伝統医学・伝統薬物・EBM・統合医療
	▶ 中枢神経変性疾患の克服	▶ DDS創薬・分子ターゲティング
	▶ 地域包括ケア	▶ □コモーティブ症候群・関節疾患
	> 予防医療・見守り	▶ 再生医療・細胞治療・発生工学
	▶ 心臓循環器系の医学薬学	➤ 不妊治療・体外授精・生殖工学
	▶ 遠隔医療	➤ 細胞培養・バイオリアクタ・CPC (Cell Processing Center)
医療・健康	★ 先進医療機器	ゲノム医療・核酸・遺伝子治療
	/ 儿连区/永恢始	(DNA ワクチン,RNAi,miRNA,等)
	▶ 五感・感覚器官の健康と医療	> inSilico 創薬・スパコン創薬・機能分子設計
	バイオインフォマティクス	→ インプラント(人工心臓・人工関節・埋込チップ等)
	▶ ワクチンと自然免疫制御	▶ 進化分子工学・コンビナトリアルバイオエンジニアリング
	> バイオマーカ	インテリジェント義肢・サイバネティックボディ
	> メンタルヘルスケア	▶ 手術ロボット・手術支援システム
	▶ 3 Dプリンター医学応用	▶ 抗菌性金属・生体親和性金属
	> 高度運転支援・自動運転	▶ 超小型モビリティ・パーソナルモビリティ
	> 交通事故防止	> ハイブリッド車・電気自動車
	> 燃料電池車	交通渋滞への挑戦:高速道路サグ部の交通円滑化
 モビリティ	> 軽量化設計車	▶ ITS スポットとモバイル通信の協調
	> 低燃費車	トコーマンマシンインターフェース
	> 福祉車両・バリアフリー車	> 水素自動車(燃料電池車含まない)
	▶ 報知・信号情報	▶ 車載電子機器・車載コンピュータ
	> テレマティクス	大規模災害時の広域輸送網 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	▶ 海洋資源開発・深海探査	▶ 有人宇宙探査・スペースコロニー・スペースラボ
	▶ リモートセンシング	▶ スペースコマース(宇宙の商用利用)
航空宇宙・海洋開発	→ GPS・衛星測位システム	▶ スペースデブリ除去・宇宙環境問題
	▶ ロケット・宇宙航行システム	▶ ロボット飛翔体・ドローン
	▶ 地球圏外資源開発 □ セラスツー おきおけるマツー	> 小型中型旅客機
	▶ 気象予測・潮流潮位予測	
	▶ 放射能除染	マイクロバブル・ナノバブル・ファインバブル
食糧・水・土壌・資源	淡水化・水処理	▶ 食糧ロス低減・コンポスト化 ★ 本地原除土
	▶ 超臨界流体・超臨界抽出	→ 土壌環境保全・有害物質除去
	▶ 水運用 ★☆屋除士	CCS(CO2の分離・回収、地下・海底貯留) MAAZ計測 特別を対する クロール・カール・カール・カール・カール・カール・カール・カール・カール・カール・カ
	→ 水質保全・重金属除去 ##ガスタル・ナーラタル	▶ 単一分子計測・極微量分析・次世代シーケンサ
	⇒ 排ガス浄化・大気浄化	▶ レアメタル・レアアース ★ ★の完全・証価・トレ・サビリー・
農業・食品工業		▶ 食の安全・評価・トレーサビリティ
	▶ ブランド作物	▶ 植物工場・施設園芸

	▶ 加工食品	▶ 気候変動と環境変異に耐える農業
	➢ 機能性食品	▶ 地域に支えられた農業 (CSA)
	○ 醸造・発酵食品	→ 低農薬・無農薬農業と昆虫化学
	スマートアグリ	➢ 海洋生物資源·海洋生態系(藻場·珊瑚礁等)
	▶ 節水農業	天然物化学・高分子合成・高分子分析
	A 無類養殖	・ 化学農薬・生物農薬
	→ 土壌微生物・土壌生態系	> 10 Jack Times
	> 地震対策	▶ 壁面緑化・屋上緑化・ビル緑化
	▶ 護岸・防波・防潮	⇒ ランドスケープ・景観工学
建築・土木	》 複合材料	▶ 地下大空間・地下構造物
	スマートシティ	→ インフラ監視システム
	> スマートハウス	→ ゼロエネルギービル (ZEB)
	> 次世代超高層ビル	→ 中・大規模木造建築
	> BIM&CIM	>
	ライフログ	ど ビッグデータ・データマイニング
	アドテクノロジー	> ビジネスソリューション(ERP・CRM・SCM・PLM 等)
	ゲーミフィケーション	プロンテンツ制作・コンテンツ配信
ネット・サービス	ソーシャルテレビ	▶ コミュニケーションロボット
	▶ 位置情報サービス	▶ クラウドファンディング
	マイクロペイメント	
	→ 市場予測・未来予測	>
	プイヤレス給電(家電)	→ ユビキタス機器(ウェアラブルデバイス)
	スマホ連携カーナビ	▶ MEMS・マイクロマシン・組込システム
	▶ 高性能コンピュータ	▶ 地球環境変異:太陽フレア・電離層プラズマの観測
	データセンター	▶ 機械学習・深層学習 (Deep Learning)
	▶ 情報芸術・科学と芸術の融合	➤ IoT/M2M (InternetOfThings/MachinetoMachine)
 情報通信	★ 無線通信インフラ	■ 国際会議・展示会のコンベンション・テクノロジー
	➤ WiFi • PAN • BAN	▶ BAN (BodyAreaNetwork)・人体通信
	➤ 近距離無線通信(NFC)	・ 電磁波トラブル (EMI・EMS・EMC)
		▶ ナノ光学・プラズモニクス・近接場光・エバネッセント波
	▶ テラヘルツ波	→ 量子コンピューター・量子通信
	▶ 個人識別・生体認証	▶ 暗号化・秘密鍵・電子透かし
生活・文化の拡張	▶ 音響場力学・超音波浮揚	→ 3 Dプリンタ・3 Dスキャナ・3 Dペン(空中造形)
	▶ 脳波応用機器	▶ 仮想現実(AR・VR・SR・MR)・3D投影
		▶ 五感の応用・人工感覚
	▶ 重負荷・危険作業ロボット	 (ハプティック・人工網膜・味覚センサ等)
	人工筋肉・ソフトアクチュエータ	ファクトリーオートメーション・工作機械・産業ロボット
	バイオミメティクス(生物模倣)	遠隔臨場制御・テレプレゼンス・テレイグジスタンス
	▶ 人工知能	
	→ 機能性衣料	機能性化粧品(アンチエイジング・スキンケア・ヘアケア等)
	美術工芸:色彩と造形の技術	▶ 音声認識・音声合成・ボーカロイド
	畳・イグサ	♪ 介護ロボット・生活支援ロボット
	▶ 和紙	▶ 養蚕・シルク
	▶ スマホ・ディスプレイ	➢ GUI・ユーザーインターフェース
エレクトロニクス	> スマート家電	> フレキシブルデバイス・有機エレクトロニクス
	▶ 画像認識システム	
	→ 有機 E L 照明	次世代デジタルサイネージ
	> パワー半導体	熱電変換素子
	> 不揮発性半導体	>
	1	